

申込期限 平成31年3月29日(金)

FAX 092-643-3226 (送信票不要)

事務局記入欄

平成31年度 デザイン開発ワークショップ 参加申込書

※各期完結となりますが、I期・II期ともにご参加いただくことも可能です。
なお、平成31年度のデザインアワードへの出展等を目標にご相談されたい方は前期に、
翌年度以降の出展に向けて取り組みたい方は後期にお申し込みください。

参加希望地区 (○で囲んで ください)	北九州【I期】	福岡【I期】	筑後【I期】	筑豊【I期】
	北九州【II期】	福岡【II期】	筑後【II期】	筑豊【II期】

参加者氏名 (原則2名まで)	
企業名	
所在地	
創業年月日	
資本金	
従業員数	
年間売上高	
代表電話	
携帯電話	
ファクシミリ	
メールアドレス	
事業内容	・提供している商品やサービスについて記入ください。
参加理由	・ものづくりにおいて困っていること、お悩みのことについて具体的に記入ください。

平成31年度（第18期） デザイン開発ワークショップ 参加者募集

申込締切 3月29日

■開催日程

I期（5～7月）：具体的な商品や製品の試作品（それに近い状態）がある企業の課題解決（平成31年度のデザインアワード出展へ挑戦したい企業歓迎）

II期（11～1月）：商品や製品の開発に意欲を持ち、これから本格的に取り組む企業の課題解決

※各地区月2回、平日18時～21時（2時間30分程度）、各期完結となります。

■会場（予定）

地区	会場	定員
北九州	西日本工業大学地域連携センター（北九州市小倉北区大門1-5-1）	各期8社
福岡	福岡アジアビジネスセンター（福岡市博多区博多駅前2-9-28）	各期8社
筑後	久留米市役所（久留米市城南町15-3）	各期8社
筑豊	イツカコミュニティセンター（飯塚市飯塚14-67）	各期8社

■デザイン開発ワークショップとは

商品開発の過程（企画・設計・広告宣伝等）で生じる様々な課題を参加者が持ち寄り、参加者相互のディスカッションを通じて解決のきっかけをつかむ勉強会です。

「自社のデザイン力を向上させたい」「商品開発について学びたい」といった企業の方の参加をお待ちしています。

※本WSは、デザイナーに自社商品のデザインを行ってもらうものではありません。
課題解決のためのアドバイスを受ける場になります。

■参加条件

（1）福岡県内に事業所等を置く中小企業者及び小規模企業者等であること。

（2）福岡県産業デザイン協議会会員であること。

※新規入会と併せての参加申込も可能です。（年会費 法人：20,000円、個人：5,000円）

■申込方法

裏面の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、電子メール又はファクシミリ等により下記事務局までお送りください。

※申込多数の場合は、書類選考により参加者を決定します。



福岡県産業デザイン協議会
Fukuoka Design Association

事務局 福岡県 商工部 新事業支援課
TEL:092-643-3449
FAX:092-643-3226
E-mail: design-1@fida.jp



コーディネーターのご紹介



北九州地区【Ⅰ期／Ⅱ期】

西日本工業大学 デザイン学部 教授 中島 浩二 先生

どうしたら自社製品にデザインを取り入れられるかについて、悩まれている企業の方も多いかと存じます。
このワークショップではデザインを学べるだけでなく、デザイナーとのつながりや、他の参加企業とのコラボレーションも過去に数多く生まれています。活動次第では大変大きなものが得られると思います。



福岡地区【Ⅰ期】

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 尾方 義人 先生

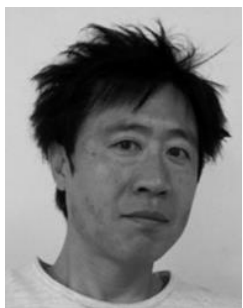
思いつきではアイデアではありません。
思い込みも企画ではありません。
気持ちをぶつけ合うディスカッションと論理的に考えるプレゼンテーション。
この2つで「地に脚の付いた」「筋の通った」そして「頭一つでた」商品を、福岡で参加者全体で考えて共創していきましょう！！



福岡地区【Ⅱ期】

九州大学大学院 芸術工学研究院 助教 迫坪 知広 先生

商品開発におけるデザインの意義は、進むべき方向性を明らかにし、実現化に向けての道しるべとなる事にあると考えますが、進むべき方向の選択には幅広い経験が必要です。
ワークショップでは、参加者相互の幅広い課題に対して「主体的な提案」「客観的な評価」を繰り返し行うことで、思考の瞬発力と判断力の向上を図ります。



筑後地区【Ⅰ期／Ⅱ期】

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 杉本 美貴 先生

ワークショップに参加したからといって、皆さんの課題がたちまち解決できるわけではありませんが、このワークショップは皆さん自身でデザインを活用した質の高い商品開発が行えるように、他の企業様の取り組み事例も参考にしながら商品開発を行う際の考え方や進め方を学ぶ場にしたいと思っています。



筑豊地区【Ⅰ期／Ⅱ期】

近畿大学 産業理工学部 教授 金子 哲大 先生

ワークショップは、デザインについて議論を重ねる場です。
様々な参加者の課題について、親身になって議論することは、自分にとって想定外の課題解決に対するシミュレーションといえるでしょう。
是非、議論に参加してデザインの地頭力を鍛えてください。

※上記コーディネーターに加えてデザイナーがアドバイザーとして各会場に参加します

■実施の流れについて（予定）

第1回 オリエンテーション／ワークシート作成

- デザインの基本的な理解を深めるとともに、参加者の自己紹介を行います。
- ワークショップの流れについての説明の後、ワークシートを作成します。

第2回 事前相談および課題発表

～第5回 ○各社が商品開発の課題について説明し、参加者全員で改善に向けて意見交換を行います。

<各回の流れ>

- (1) 事前相談：課題提示を行う前月に担当デザイナーと面談（30分程度）を行い、説明内容を整理します。
- (2) 課題発表：各テーマに係る自社の課題について説明します。
- (3) グループワーク：参加者が2～3グループに分かれて、意見交換を行います。
- (4) 意見集約・まとめ：各グループで意見を集約、発表の後、コーディネーターが総括を行います。

※基本的な流れは上記のとおりですが、各会場（コーディネーター）により進め方は異なります。

■年間スケジュール（予定）

※Ⅰ期／Ⅱ期それぞれで完結となります。

【Ⅰ期（5～7月）】

○具体的な商品や製品の試作品（それに近い状態）がある企業の課題解決

第1回（5月）オリエンテーション／ワークシート作成

- デザインの基本的な理解を深めるとともに、参加者の自己紹介を行います。
- ワークショップの流れについての説明の後、ワークシートを作成します。

第2回（6月）課題提示（A社・B社）

第3回（6月）課題提示（C社・D社）

第4回（7月）課題提示（E社・F社）

第5回（7月）課題提示（G社・H社）

各社が商品開発の課題について説明し、参加者全員で改善に向けて意見交換を行います。

【Ⅱ期（11～1月）】

○商品や製品の開発に意欲を持ち、これから本格的に取り組む企業の課題解決

第1回（11月）オリエンテーション／ワークシート作成

- デザインの基本的な理解を深めるとともに、参加者の自己紹介を行います。
- ワークショップの流れについての説明の後、ワークシートを作成します。

第2回（12月）課題提示（A社・B社）

第3回（12月）課題提示（C社・D社）

第4回（1月）課題提示（E社・F社）

第5回（1月）課題提示（G社・H社）

各社が商品開発の課題について説明し、参加者全員で改善に向けて意見交換を行います。

※他の参加企業がする回も含め、ご参加いただく必要があります。

「毎月第○週○曜日」のように定例的に開催しますので、スケジュールの確保をお願いします。